

住宅リフォーム助成は前年同額

市民が市内業者に住宅リフォームを発注する場合に、20万円以上の工事に10%以内で10万円を限度に、市が補助金を支給する「住宅リフォーム促進事業補助金」は、今年度当初予算と同額の500万円です。

今年度は、利用が多く9月補正予算で240万円が追加されました。その時までの実績では、1件当たり約8万円で、64件が支給されており、工事総額は6,950万円でした。



井之川博幸議員は、住宅リフォーム助成制度の実施と予算増に取り組んできました。20万円以上の工事という下制限額の引き下げも主張しています。また、景気対策という施策名目で、実施期間は2年間という方針があり、新年度以降も継続して実施するための運動が今後必要です。

住宅用太陽光発電補助に800万円 太陽熱利用には30万円

住宅用太陽光発電システム設置に対する補助金を支給する住宅用太陽光発電普及事業には今年度の当初予算と同じ800万円です。今年度は利用が多く9月補正で600万円が追加されています。

太陽熱利用システム補助金も同じく当初予算30万円で、9月補正で20万円を追加しています。

原発ゼロや地球温暖化防止のために、おおいに利用しましょう。



補助金を受けて設置された発電パネル

水力発電推進事業に2,296万円

新年度は、水力発電推進事業に2,296万5千円が計上されています。今年度は、予算100万円で、調査研究を行なってきましたが、新年度は利根町地域で、水力発電設備を設置し、発電事業が具体化されるようです。おおいに進めると共に、メガソーラーやバイオマス発電等も実施する必要があります。

放射性物質汚染対策事業は2億1,871万円

東京電力福島第1原発事故による本市の放射性物質汚染状況は、年間1msv(0.23マイクロsv/時)を超える地域が発生し、国の「汚染状況重点調査地区」に指定され、「市除染実施計画」に沿った除染作業が実施されています。引き続き新年度も実施する放射性物質汚染対策事業には2億1,871万7千円が計上されています。

前橋市議選4人全員当選 前回は票・率とも上回る

定数5減の38に40人が立候補する少数激戦の中、県都前橋市の市議選は17日投票が行われ、日本共産党は4人全員が前回票を上回り当選しました。

日本共産党の4人の得票合計は1万2,511票で、前回5人当選から335票増、得票率は1.5ポイントのばして10.17%でした。昨年の中院比例票と比べて2,720票増、得票率も3.67ポイント前進しました。

全国で今年最初の県庁所在地での選挙戦で、日本共産党が大きく前進したことは、昨年の衆院選で自民党が議席を多数占め、安部政権が復活しましたが、政策的に支持されたものではなく、民主党の大失政と小選挙区の仕組みによるものであり、政党支持は流動的といわれる中で、夏に行われる参院選にむけ大きな弾みとなりました。

2013年2月24日 No.645

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料